

2023年9月

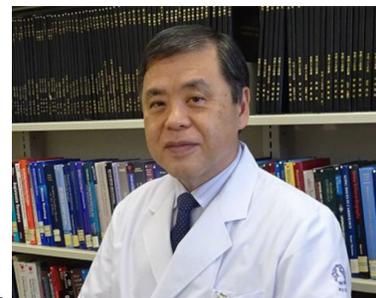
## ～ご挨拶～

早期アルツハイマー病に対する低出力パルス波超音波(LIPUS)治療の検証的治験では、大変、お世話になっています。

全国17施設にご参加いただく予定にしておりますが、9月25日の時点で、既に9施設でIRB承認が得られ、8施設で契約締結が終了し、キックオフ会議も5施設で終了しました。

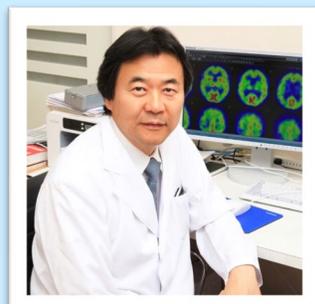
大変嬉しいことに、最も準備が先行しているメモリークリニックお茶の水で9月4日に第1例目の同意取得が得られ、本治験がスタートいたしました(First-Patient-In, FPI)。来年の7月末までに全国で220例の登録を実施する予定ですので、ご協力の程、宜しくお願いします。

治験の成功には、適格な症例の登録と、規定された治験治療の実施が重要です。世界が待ち望んでいるアルツハイマー病に対する新規治療の開発のために、皆様のご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。



治験統括責任者 下川宏明  
SWI社創業者・会長  
国際医療福祉大学 副大学院長  
東北大学 客員教授・名誉教授

## 治験施設の紹介 (1) メモリークリニックお茶の水



実施医療機関の中で、最も早い契約締結となりましたメモリークリニックお茶の水のご紹介をさせていただきます。

責任医師である朝田隆先生は、40年に渡って認知症の研究及び臨床に努め、治験にも積極的に参加されています。

本試験のスタートアップミーティングが8月21日に開催され、多くの関係者様にご参集頂き、質疑応答も活発に行われました。

本治験が最適と考えられる患者様に、一人でも多く治験に参加いただける機会を提供いただきたいと思います。

朝田先生、引き続き宜しくお願い申し上げます！

## 治験機器・治験治療 (よくあるご質問)

**質問**：治験機器が治療の途中で外れた場合、外れた時点の残り時間を照射することで問題ありませんか。

**回答**：残りの時間を照射することで問題ありません。システム上は20分でプログラムされておりますので、外れていた時間は『中断時間』として記録してください。

**質問**：ヘッドセットを装着した際、振動子接触部が適切なポジションで固定されたかどうか確認する手段はありますか？

**回答**：本治験機器は焦点型照射ではなく拡散型の振動子を開発しており、全脳照射が可能です。目視により側頭部に振動子がくるようにしていただければ問題ございません。



お問合せ先  
サウンドウェーブイノベーション株式会社  
治験情報窓口担当  
[Lipus-brain-trial@sw-innovation.com](mailto:Lipus-brain-trial@sw-innovation.com)